

大泉

開校百二十周年「共に生きる」

副校長 武井 和幸

十一月二十四日(土)大泉小開校百二十周年記念式典と祝賀会が行われました。練馬区および練馬区教育委員会や地域の皆様始め、大泉小にかかわる多数の皆様のご臨席のもと、盛大に挙行することができました。これも皆様のおかげと感謝しています。ありがとうございました。

この開校百二十周年は、「共に生きる」をテーマとして取り組んできました。大泉小学校は、常に地域と共に歩んできました。この共に生きるでは、地域・家族・友達とのかかわりだけでなく、昨年の東日本大震災に遭われた方への支援や交流活動を通して共に生きることの大切さを子供たちに伝えようとしてきました。その具体的な取り組みには、開校百二十周年記念集会、がんばろう日本集会の募金活動、記念誌での一人一人の言葉などがありました。

そして当日の「共に生きる」というテーマをもって臨んだ式典と祝賀会は忘れられないものとなりました。まず、式典が挙行される前には、金管バンドによる演奏がありました。今までの練習の成果を発揮し、「アデステ・フィデリス」と「アメーzing・グレイス」

< 発行 >
練馬区立大泉小学校

< 所在地 >
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



感謝と希望の歌」を披露し、式典の前を盛り上げてくれました。

式典の中では、五・六年生による喜びの言葉がありました。一人一人の声が体育館に響き渡りました。その中の言葉の一部を紹介します。

「今、大泉小で友達と共に学べる幸せに感謝したいと思います。」

「ありがとうございます。」

「一万二千人を超える先輩たちが築いてくださった大泉小の伝統を」

「ぼくたち、私たちが守り、さらに発展させていきます。」

「大泉小学校に通ったことをいつまでも誇りに思えるような学校にしていきたい。」

「共に未来へ」

「歩み続けます。」

「これからの大泉小を作っていく子供たちのエネルギーが伝わってきました。」

百二十周年の歴史ある大泉小がこれからも引き継がれていくであろうことを実感できた式典でした。その後の祝賀会では、多数の皆様と共に、開校百二十周年をお祝いできたことをとてもうれしく思っています。最後になりましたが、今までご尽力をくださった周年実行委員の皆様、PTAの皆様、金管バンドの保護者の皆様、地域の皆様、同窓会の皆様、そして参加者の皆様に深く感謝を申し上げます。

12月の行事予定

- 3日(月) 25日(火) マラソン月間
- 3日(月) 連合音楽鑑賞教室(5)
- 4日(火) 社会科見学(6)
- 5日(水) 4時間授業
- 6日(木) 障害理解教育(4)
- 8日(土) 薬物乱用防止教室(6)
- 10日(月) 委員会活動 安全指導
- 11日(火) 個人面談(5時間授業)
- 12日(水) 4時間授業
- 13日(木) 個人面談(5時間授業) (1年3組は除く)
- 14日(金) 個人面談(5時間授業)
- 17日(月) 合同球技大会(5)
- 18日(火) クラブ活動
- 19日(水) 個人面談(5時間授業)
- 20日(木) 国際理解教育(6)
- 21日(金) 個人面談(5時間授業)
- 23日(日) 個人面談(5時間授業)
- 24日(月) 天皇誕生日
- 25日(火) 振替休業日
- 26日(水) 冬休み前集会 給食終 5時間授業 冬季休業日始め



《12月の生活目標》

「外遊びや運動をして 体をきたえましょう」

校庭に出てみると、なにやらよい香りが...。見ると木から落ちたぶんたんが足元にありました。

落ち葉の量も多くなりました。ひとつひとつそれぞれ違うきれいな色です。池に何か浮いているのを発見。黄色くて丸い。校庭に実ったカリンでした。

大泉小の校庭側は特に高い建物が少ないですから、秋の空の広さが気持ちいい。校庭にはたくさんのお見があります。

休み時間になると運動委員会の子どもが、一輪車の倉庫をあけてくれます。早く乗りたくて、走ってきた低学年の子たちがうれしそうにお気に入りの一台を運び出します。

安全のためサッカーゴールが使える曜日は学年ごとに決まっています。今日が「サッカーの日」の学年の子はひとときうれしそうです。バスケ、鬼ごっこ、ホッピング...。たくさんの子供たちの明るい声が響きます。

少しずつ寒い季節に向かいますが、これから外遊び楽しんでほしいです。(大木 篤)

『心のふれあい相談室』について

ふれあい相談員は、浅沼玲子相談員です。
・ 時間は...火曜日・水曜日
・ 場所は...和室で行います。
金曜日...10時~16時

四年生の様子

四年生は身近な事を題材にして、友達と仲良く協力し合いながら学習や活動に取り組んできました。

社会科では、清掃局や水道局の方々に来ていただき、ゴミや水について学習しました。実際に自分たちでゴミを分別したり、目の前の汚れた水が薬品できれいになるのを実験したり見たりして、体験的に学習を行いました。

理科では普段何気なく見ていた校庭の木々や植物、星や月の変化を観察することと自然について学びました。

総合的な学習の時間では、地域安全マップづくりを行いました。各班に分かれ、保護者の方にボランティアをしていただきフィールドワークを行いました。自分たちの住んでいる地域を「入りやすい場所」「見えにくい場所」をキーワードに安全な場所、危険な場所を調べ、まとめました。十一月の土曜公開日には安全マップの発表会を行い、多くの保護者の方に見ていただきました。子供たちは発表ために多くの練習を積んできました。本番では参観者の多さにかなり緊張していた様子です。発表を終えた達成感と安堵感は一とおのようでした。

展覧会では、電動のこぎりや彫刻刀を初めて使って制作した作品を展示しました。ダイナミックな作品や繊細な表現など、とても見ごたえがありました。

日々の学習や活動のほかにも行事を一つ一つやり遂げ、大きく成長してきました。学習への取り組みや友達とのかわり方などを見ると、高学年に近づいていると感じられます。

(遠藤 敦)

連合音楽鑑賞教室

今年度の音楽鑑賞教室は、十二月三日(月)と四日(火)に練馬文化センターにおいて開催されます。大泉小の五年生は三日(月)の午後の演奏を聴きに行きます。

演奏してくださるオーケストラは東京都交響楽団です。プログラムは、ヘンデル作曲の組曲「水上の音楽」よりアラ ホーンパイプ・シベリウス作曲の組曲「カレリア」より 行進曲風に・アンダーソン作曲のシンコペータツドクロック・モンティ作曲のチャルダッシュ・ドヴォルザーク作曲の交響曲第9番水短調「新世界より」第4楽章です。曲の間にはオーケストラの伴奏で、「ピリッ」を全員合唱したり、楽しい楽器紹介があります。

オーケストラは弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器から成り、色々な楽器がそれぞれ特徴ある音で表現します。楽器紹介では、それぞれの楽器をわかりやすく説明して下さいます。

このようなオーケストラの素晴らしい演奏を見たり聴いたりできる事は、子供たちにとって、とても良い勉強になる事と思います。

(寺本 美郷)

委員会活動の紹介

各委員会の委員長さんより、それぞれの委員会の活動を紹介します。

計画代表委員会

計画代表委員会は、百二十周年記念口グ集会の進行をしたり、運動会のめあてを考えたりました。また、去年と同様に東日本大震災で被災された方々への募金活動を行いました。大泉小学校がよりよくなるように活動しています。

運動委員会

運動委員会では、主に体育や休み時間に使う遊具をみんなが使いやすいように整理などを行っています。他に水泳の準備や、マラソン集会なわとび集会では司会進行などを行っています。

保健・美化委員会

保健・美化委員会では、せつけんの補充、水質検査、保健新聞、予防ポスター作成などの活動をしています。

私たち、保健・美化委員はこうした活動を通して、みんなが健康に過ごせるように日々努力しています。

放送委員会

放送委員会では、毎日三つの放送をしています。朝の放送、お昼の放送、放課後の放送です。例えば、お昼の放送では音楽クイズを流しています。「みんなが楽しくなる放送」が、私たち放送委員会の目標です。

集会委員会

僕たち集会委員会は、「みんなで楽しめる集会」を目標に、集会の計画をしています。集会の一週間前には、本番の準備をし、よりみんなが楽しめるように活動しています。

環境委員会

ぼくたち環境委員会では、ピオトープ観察や理科室の掃除などの学校全体をきれいにするための仕事を定期的に行っています。

この他にも、エコキャップの収集の呼びかけや、節電ポスターなどの、みんなに呼びかける仕事をしています。

図書委員会

図書委員会では、主に休み時間の本の貸し出しや本の整理をしています。

春と秋の年二回ある「読書旬間」には、景品を作ってプレゼントしたり、図書委員会発表集会で「素読(暗記して音読すること)」をしたりしています。

また、毎年の「千支のコンクール」もしています。

図書委員会は、大泉小のみんなが本を好きになつてくれるよう、みんなで協力して活動しています。

